

卒後2年目「院内体験」 ～他の部署の看護実践を学ぼう～

平成29年8月～平成30年2月の期間で、「院内体験」を行いました。この研修は、研修者が希望した部署に行き、他部署の看護を体験し、看護の継続を知ることを目としています。研修者は、他部署での体験を通し、周手術期や検査における看護のつながりや多職種との連携の重要性を学んでいました。また、自部署では経験が少ない看護技術を実践し、自己の知識・技術の向上につながっていました。



8階東



救急救命センター



NICU



点滴センター



6階西



ICU

病棟



手術部

研修者の 学び・感想より

- * 病棟、手術室、治療室の繋がりや継続看護の実際と重要性を学びました。
- * 患者へのオリエンテーションや手術後・治療後の看護に活かしていきたいと思いました。
- * 多職種との連携やチーム医療において、コミュニケーションが重要であると改めて感じました。

研修部署の 教育担当者より

- * 手術・検査の流れや看護実践を理解してもらい、今後も病棟と連携しながら患者の安全な治療に繋げていけたら良いと感じました。
- * 他部署の看護実践について知ることができ、学びや刺激を受けました。
- * 普段の行っている看護を振り返る良い機会となりました。

新人教育に関して、何かご意見やご要望がありましたらお気軽にご連絡ください。

看護職キャリア支援 教育担当